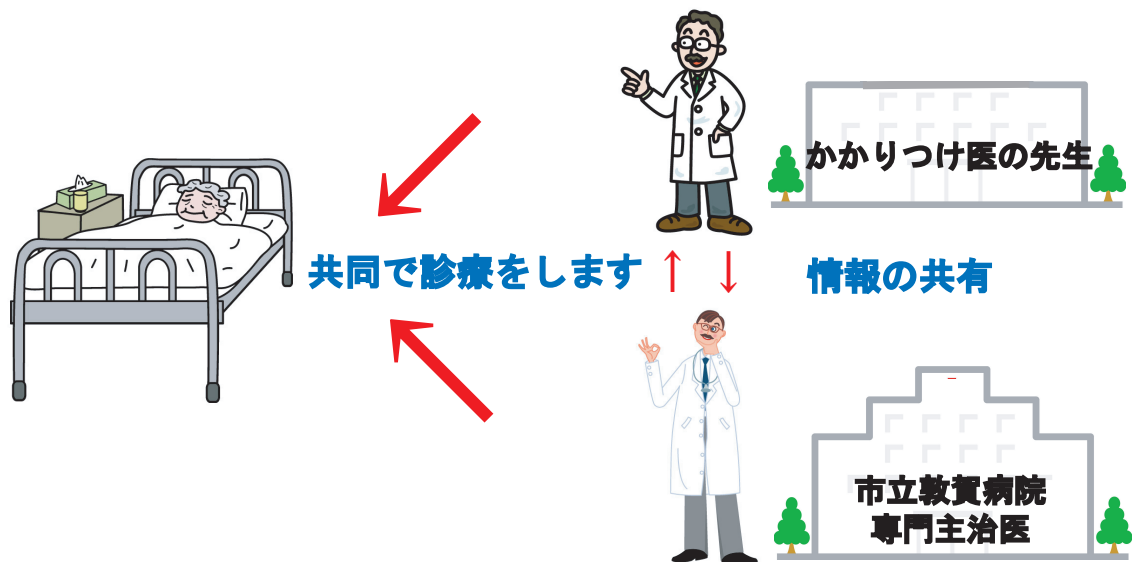


開放型病床

開放型病床とは、病院に入院された時に、かかりつけ医の先生が病院主治医と一緒に共同で診療にあたることのできる病床のことです。

かかりつけ医の先生は、入院前の患者さんの情報をたくさん持っておられるので、病院主治医とかかりつけ医との連携プレーで診療にあたることができます。



患者さんのメリットは

- ・入院中の治療内容がかかりつけ医の先生が把握していることで、退院後もかかりつけ医のもとで安心して治療を受けることができる。
- ・顔なじみのかかりつけ医の先生からの訪問診療を受けることで安心して入院診療を受けることができる。
- ・かかりつけ医は入院後も引き続き患者を訪問し、当院の医師と力を合わせて治療にあたることができる。

※開放型病床を利用し、共同診療が実施されますと、共同指導料が必要となります。

ご不明な点は、あなたのかかりつけ医または下記まで